

- ☆ 生育状況は、昨年よりも7日程度（園地によっては、10日以上）進んでいる状況です。
秋姫の収穫期を迎えておりますが、地色の抜け具合を確認し、熟度優先でこまめな収穫に努めて下さい。
- ☆ 高温・干ばつが続いております。必要に応じて灌水を実施してください。
- ☆ 本年も、秋姫などの品種で「黒斑病」や「かいよう病」の発生が多い状況です。
収穫後のボルドー散布を実施し、菌密度の抑制に努めて下さい。
ボルドー散布前に徒長枝を整理し、薬剤がかかりやすい状態での散布を実施して下さい。

8/26 スモモヒメシンクイ発生状況(フェロモントラップ調査)

*()内、前回 8/19 調査数

上今井 - 2頭(5) 草間 - 14頭(29) 一本木 - 19頭(21) 倭 - 30頭(52)

【重要】シンクイムシ類の被害果は、園外へ除去し処理をお願いします。

1. プラム、プルーン薬剤散布 収穫終了後

・散布時期： 9月上旬～（収穫終了後）

・散布薬剤： 水 100ℓ当り

・散布日 9月 日
・散布量 ℓ

アビオンE（展着剤） 100ml

ICボルドー412 3.3kg

劇ダズバンDF 33g（14日前、2回）

・対象病害虫：黒斑病（かいよう病）、シンクイムシ類、ウメシロカイガラムシ

・散布量：10a当り SS400ℓ 動噴500ℓ

・注意事項：①汚れが多いので、周辺の作物へ飛散しないようにする

②展着剤はアビオンEに代えて、KKステッカーの3000倍を使用してもよい。

*KKステッカーは、必ず最後に調合する。

③黒斑病、かいよう病多発園は、ボルドー散布を14日以内の間隔で、2～3回実施する。

2. 収穫後の施肥・・・天然ボカシ肥 5袋（10a当たり）

資材課からのお知らせ

- ・劇物をご購入の際は、印鑑をご持参ください。
- ・予約農薬・果実袋等を返品される場合は、早めの持ち込みをお願いします。
*返品の際は、必ず納品書をご持参下さい。